

社労士業務 **ブラッシュアップ** セミナー 2022

申込区分	テーマ	講師	送付予定
C	労務監査	今泉 浩史 大畑 雅弘 金光 由美子	8/20頃

- ◎ 労働条件審査、労務監査等の実例を基に、チェックポイントを知る！
- ◎ 労働環境改善の“見取り図”をつくれれば提案ポイントが見えてくる！

【テーマが求められる背景】

関与先の会社のコンプライアンスに対する意識はいかがですか？ しっかりとチェックできていますか？ まずは、その入り口に立ってみることで、客観的に関与先の状態を確認することができます！

M&A、IPO、健康経営、社会保険の適用拡大、改正育介法、行政調査、労働社会保険に関する広範かつ複雑な手続きや、賃金計算、個別労使紛争の未然防止などなど企業が対応しなければならないことはますます増えています。

このような状況の中で労務管理の専門家としての社労士が、現在の関与先は無論のこと、新規の関与先の現状を確認し、顕在化あるいは潜在化された問題を確認し、解決に道筋をつけていき、労働環境を整備していくことが必要です。

【講義内容】

本テーマでは、自治体における労働条件審査を長年経験した三人の社労士が、自治体や関与先に対する労働条件審査や経営労務監査についての事例を基に、チェックしていくポイントや、営業方法、報酬、成果等を解説します。

【カリキュラム（予定）】

《ステップ1》今、なぜ経営労務監査が求められているのか？

《ステップ2》経営労務監査・労働条件審査の沿革

《ステップ3》労働条件審査、経営労務監査の進め方

《ステップ4》報酬の設定

《ステップ5》経営労務監査の今後の広がり可能性